

さまざまな人種・民族が集まる巨大都市シュテルンビルト。
そこにはNEXTと呼ばれる特殊能力者たちがいた。

NEXTの一部は、企業に所属し、スポンサーを背負って犯罪から街を守るヒーローとして活躍していた。彼らの活躍は「HERO TV」で中継され、市民の多くはスポーツを楽しむようにヒーローの活躍をエンターテインメントとして楽しんでいる。

ピークを過ぎたベテランヒーロー、ワイルドタイガー（錦木・T・虎徹）は、市民の安全のためには器物損壊も厭わない不器用な熱血漢。そんなワイルドタイガーが会社から命じられたのは、新人ヒーローのバーナビー・ブルックス Jr.とコンビを組むこと。

ヒーローとして能力は高いが、生意気なバーナビーと頑固者の虎徹。シュテルンビルトの巨像が突如動き始めた事件を解決しようとした二人だが、息があわず、なかなか成果を出すことができない。果たして虎徹とバーナビーは巨像を止めることができるのか。

二人のぎくしゃくとした仲は、街のシンボルである立像スタチュー・オブ・ジャスティスが奪われた事件でも変わらない。人混みの遊園地の中で犯人のNEXTを追うヒーローたち。果たして、犯人のNEXT能力は一体何なのか――。



9月公開の「The Beginning」は、ファンにとって大イベントであると同時に、「TIGER & BUNNY」をより多くの人に知ってもらうための入門編とも位置づけられている。劇場版公開の前後からさまざまな企画が控えており、「TIGER & BUNNY」はここからさらに大きな飛躍を目指す。

まず劇場公開に先立つ7月からは、ソーシャルゲームやスマートフォン向けゲームアプリを配信予定。さらに9月には「TIGER & BUNNY オンエアジャック!」（PSP、バンダイナムコゲームス）がリリースされる。

さらに注目のメディアミックスとしては8月末～9月頭にかけて、全17公演を行う舞台版「TIGER & BUNNY THE LIVE」がある。日本のヒーローを知り尽くしたジャパナクションエンタープライズ（JAE）が参加して、新たな「TIGER & BUNNY」の世界が繰り広げられる。

そして2013年にはファン待望の劇場版第2弾が登場!

『TIGER & BUNNY』はまだまだ終わらない!

数量限定 第2弾限定特典付き 『マスコットでもワイルドに吠えるぜ!! メタリックver.』
前売券発売中! ワイルドタイガー または バーナビー・ブルックス Jr.
一般:1,500円 ペア:2,800円 ※前売券1枚につき、どちらか一つをプレゼント。
※特典はなくなり次第終了します。※価格は共に税込です。

9.22 ROADSHOW

本物のヒーローが、ここにいる

The real hero is here



劇場版

TIGER & BUNNY

The Beginning

CAST 平田広明 森田成一 伊藤美恵子 橋本良一 伊瀬茉莉也 津田健次郎 井上剛 岡本信彦 遊佐浩二 山口勝平
STAFF 企画:サンライズ 監督:志村敏夫 脚本:ストーリーディレクター:西田征史 キャラクター原案:ヒーローデザイン:桂正和 キャラクターデザイン:総作画監督:羽山賢三 総演出:小曾根正美 メカデザイン:安藤賢司
企画協力:さとうけいいち 作画監督:渡邊元子 山本英佳 飯塚徳宏 実原 登 井畑剛太 津嶋佳明 中野圭哉 色彩設計:永井留美子 美術デザイン:児玉隆平 美術監督:大久保純一 3DCGディレクター:西川恵介 撮影監督:田中 隼
編集:奥田浩史 音響監督:木村聡理子 音楽:池田 頼広 主題歌:UNISON SQUARE GARDEN「リニアブルーを聴きなから」(トイズファクトリー) 制作:サンライズ 製作:T&B MOVIE PARTNERS 配給:松竹 テイジロイ

www.tigerandbunny.net ©SUNRISE/T&B MOVIE PARTNERS

新時代の等身大ヒーローアクション!!ここに始動——

大ヒットアニメ『TIGER & BUNNY』の劇場版第1弾「劇場版 TIGER & BUNNY -The Beginning-」が9月22日より全国公開される。スポンサーロゴを背負って街の平和を守る異色のヒーローたちがスクリーンで新たな活躍を見せる!

2011年に放送され、大ヒットとなった『TIGER & BUNNY』。アニメファンの枠を越え広く人気を集めたのは、超能力を持ちながら、時に迷い、失敗もするヒーローたちの姿が共感を呼んだから。中でも、ベテランだけれどキャリアは崖っぷちの主人公ワイルドタイガーと、実力はあるが生意気な新人バーナビーのコンビは男女、世代を問わず話題になった。

劇場版第1弾「The Beginning」は、TVシリーズ第1話、第2話をベースに大幅な新作カットを投入し、TVでは描かれなかったビハインドストーリーを織り込んだハイブリッドエピソード。2013年の劇場版第2弾を前に、初めてのファンには入門編として、TVからのファンには新たな発見のあるイベントムービーとして楽しめる仕掛けになっている。

脚本はTVシリーズと同じく西田征史が担当。主題歌はTVシリーズ第1期OPに引き続きUNISON SQUARE GARDEN。監督は第1話、TVシリーズ2ndオープニングを手掛けた米たにヨシトモ。

まだ見ぬヒーローの活躍がここにある!



各社のヒーロー事業部に所属し、ヒーロースーツにスポンサーのロゴを入れて活躍するヒーロー。シュテルンビルトのヒーローたちは、事件解決に応じて、ポイントを獲得、年間を通じて最も高いポイントを獲得したヒーローはキング・オブ・ヒーローに選ばれる。

そんなヒーローたちを一番身近にしているのが、F1パイロットやプロスポーツ選手のように、ヒーロースーツに入れられた実在企業のロゴだ。

たとえば主人公ワイルドタイガーにはソフトバンクやファミリーマートのロゴが、バーナビーにはバンダイやAmazon.co.jpのロゴが貼り付けられている。ワイルドタイガーと仲のいいロックバイソンは、TVシリーズの時から肩に「牛角」のロゴが入っており、ファンの間では「牛角」がそのままキャラクターの愛称として受け入れられている。

こうした「キャラクターブレイズメント」は一般企業とアニメーション業界の新たな関係として、ビジネス雑誌など多くの媒体から注目を集めることになった。また、アニメファンではない幅広い層が本作に注目するきっかけともなり、作品のヒットの一因となったのだ。

BARNABY BROOKS Jr.

バーナビー・ブルックス Jr.
アポロンメディア所属のルーキーヒーロー。ヒーローの中で、唯一本名の「バーナビー・ブルックス Jr.」で活動する。能力はタイガーと同じハンドレッドパワー(5分だけ身体能力が100倍)。キックが得意。



WILD TIGER

ワイルドタイガー
アポロンメディア所属のベテランヒーロー。本名は「錦木・T・虎徹」。能力はハンドレッドパワー(5分だけ身体能力が100倍)。パンチが得意。「ワイルドに吠えるぜ!!」が決めセリフ。



ORIGAMI CYCLONE

折紙サイクロン
ヘリヘリデスファイナンス所属の忍者ヒーロー。本名は「イワン・カレリン」。能力は「擬態化」。HERO TVの中継では見切れてスポンサーロゴをアピールすることに燃えているヒーロー。



ROCK BISON

ロックバイソン
クローンフーズ所属のヒーロー。本名は「アントニオ・ロベス」。能力は「強靱な(堅い)皮膚」。虎徹と親友のベテランヒーロー。



DRAGON KID

ドラゴンキッド
オデュッセウスコミュニケーション所属のヒーロー。本名は「黄宝鈴(ホアン・パオリン)」。身体から稲妻(電撃)を発することができる上に、カンフーの使い手でもある。



FIRE EMBLEM

ファイヤーエンブレム
ヘリオスエナジー所属のヒーロー。本名は「ネイサン・シーモア」。能力は「炎を操る」。オネエ言葉のヒーロー。ヘリオスエナジーのオーナーでもある。



SKY HIGH

スカイハイ
ポセイドンライン所属のヒーロー。本名は「キース・グッドマン」。風を操る能力者。ランキングトップに君臨する。老若男女に人気のキング・オブ・ヒーロー。



BLUE ROSE

ブルーローズ
タイタンインダストリー所属のアイドルヒーロー。本名は「カリナ・ライル」。氷を操る女王様キャラで、歌って踊れる大人気のヒーロー。困った時は得意の「キューティエステープ」を華麗に披露する。

